

日赤おおいた

No.

59



日田市での災害訓練の様子

Topics

- 県内初!「国際理解×防災」のテーマで留学生と交流
- いつ起こるかわからない災害に備えて…災害訓練に参加しています
- 二度と従軍看護師が必要となる日が来ることがないように…
- 青少年赤十字を知っていますか?

オリジナルぬいぐるみが当たるアンケート実施中!



ホームページ



Instagram

人間を救うのは、人間だ。Our world. Your move.



日本赤十字社 大分県支部
Japanese Red Cross Society

県内初!

「国際理解×防災」のテーマで留学生と交流

6月18日(日)、30歳以下の学生、社会人らで構成される大分県青年赤十字奉仕団が企画し、県内の留学生や日本人学生を対象に初めて防災セミナーを開催しました。

人口に占める留学生の割合が全国でも上位の大分県では、留学生も防災・減災について学び、災害に備える必要があります。

今回のセミナーでは留学生4名、学生10名、奉仕団員10名が参加し、「やさしい日本語」を使用して避難時の情報収集の方法等をグループワークで考えたり、AEDを用いた一次救命処置の講習や日赤の救護資機材や車両に触れてもらうなど、交流・体験を通して災害への備えを学びました。

防災セミナー・大分県青年赤十字奉仕団等にご興味のある方は、お気軽に当支部へご連絡ください。

日本赤十字社大分県支部事業推進課/097-534-2237



いつ起こるかわからない災害に備えて… 災害訓練に参加しています

赤十字は「人間のいのちと健康、尊厳を守る」という使命のもと、災害時は被災地へ救護班^(※)を派遣し、支援を必要とする方に対して医療救護活動を行っています。

しかし、普段から災害への備えを行っていないければ、いざという時に十分な活動を行うことができません。

日赤大分県支部では普段から災害訓練や研修会を実施し、救護の知識や技術の向上に努めています。

※救護班…医師や看護師等で構成される医療チーム。大分県には8班を常備し、被災地にいち早く駆けつけて救護活動を行います。



6月4日(日)、大雨・土砂災害を想定した日田市での合同防災訓練に参加し、行政・医療機関、防災関係機関などとの連携強化を図りました。



赤十字活動への
協力方法

☑ クレジットカードで寄付

Webサイトからの登録により、クレジットカードでご寄付いただけます。
ご寄付の方法は毎年・毎月・今回のみからお選びいただけます。

☑ 郵便局(ゆうちょ銀行)からの送金

☑ 銀行からの送金

☑ 地域の赤十字窓口で

お住いの市町村窓口でも、赤十字活動資金を募集しています。

ご自宅に居ながら寄付できる、クレジットでのご協力が便利です

詳細はこちら



二度と従軍看護師が必要となる日がないように

6月4日(日)、先の大戦で日本赤十字社大分県支部から救護員として戦地に赴き、犠牲になった34名の方の慰霊のために、昭和55年に建立された赤十字救護看護婦像の慰霊祭を実施し、日赤大分県支部の職員や、大分赤十字病院の現役・元看護師など47名が参加しました。

式典では、大分赤十字病院の看護師が、「二度と従軍看護師が必要となる日がないよう、そして、犠牲になった先輩看護師の意思を引き継ぎ、赤十字看護師として人々の命と健康のために働いていきます」と誓い、黙祷をささげ、献花を行いました。



青少年赤十字を知っていますか？

青少年赤十字(Junior Red Cross、以下JRC)は、児童・生徒が赤十字の精神に基づき、やさしさや思いやりの心を育むことを目的として、さまざまな活動を学校教育の中で展開しています。

大分県内では269校(園)の幼稚園・保育所や学校がJRCに加盟し、地域での奉仕活動やいのちの大切さを学ぶ活動などを行っており、毎年20校(園)をJRC活動推進校(園)として指定し、JRCの実践目標である「健康・安全」「奉仕」「国際理解・親善」、態度目標である「気づき」「考え」「実行する」に基づく活動に対して、助成金を交付しています。

宇佐市立宇佐小学校

地域の特産品であるひょうたんを育て、ひょうたんランプを製作しました。

製作したランプは、日ごろからお世話になっている地域の方に感謝の気持ちを込めてプレゼントしました。

また、小学校周辺の老人ホームには学校で育てたお花と児童が書いたお手紙をお届けしました。

助成金は、ひょうたんを栽培するための苗やネット、お花のプランターの購入に使われました。



姫島村立姫島中学校

朝の時間を利用して、生徒会役員を中心に募金活動を行いました。生徒や保護者、教職員に、国内外で発生した災害救援金や海外たすけあい募金への協力を呼びかけました。

また、夏休み期間に生徒全員で島の海岸清掃を行いました。この海岸清掃は、小学生や地域の方と活動することで地域の輪も広げることができました。

助成金は、募金箱作成のための文房具や清掃活動のための清掃用具の購入に使われました。



献血ルームわったん 誕生祭

オープン13周年を記念して、
献血していただいた方に記念品が当たる
抽選会を実施します!

～ 期 間 ～

9月1日(金)～9月30日(土)

詳細はホームページをご覧ください。

※献血のご予約はWEBまたはお電話で

受付で
「日赤おおいたをみた!」で
抽選にもう一度
チャレンジできるよ!



献 血 基 準

献血の種類 項 目	成分献血		全血献血	
	血 漿 成分献血	血 小 板 成分献血	400mL 献 血	200mL 献 血
1回献血量	600mL以下 (循環血液量の12%以内)		400mL	200mL
年 齢*	18歳～69歳	男性18歳～69歳 女性18歳～54歳	男性17歳～69歳 女性18歳～69歳	16歳～69歳
体 重	男性45kg以上 女性40kg以上		男 女 と も 50kg以上	男性45kg以上 女性40kg以上

※65～69歳の方については、献血していただく方の健康を考慮し、60～64歳の間に献血経験がある方に限ります。

基準には、この他に血圧や脈拍などがあります。詳細はホームページをご覧ください。

アンケートに ご協力をお願いします

今後の「日赤おおいた」の紙面づくりの参考とするために、アンケートへのご協力をお願いします。下記の①～④をご記入のうえ、令和5年10月27日(金) 必着で、郵便、FAXにてご回答ください。

ご協力いただいた方から抽選で、赤十字のキャラクター「Crokuma (くろくま)」のぬいぐるみを8名の方にプレゼントします。

皆様のご意見をお待ちしています。

- ①お名前・郵便番号・ご住所・年齢
- ②本誌を読まれた場所(地区など)
- ③本誌へのご意見・ご感想
- ④今後掲載してほしい内容



● 回答先 ●

郵便 〒870-0033

大分市千代町2丁目3番31号

日本赤十字社大分県支部 総務課

「日赤おおいた」59号アンケート係

FAX (097) 533-6795

※記念品当選者の発表は、発送をもって代えさせていただきます。

ヒーローと一緒に応急手当を学ぼう!!

人道人間 クロスレッド

ホームページ・YouTubeで公開中!

新作公開



第3話「着衣泳・陸上からの救助編」公開中!

クロスレッドの
動画はこちらから!



日本赤十字社 大分県支部
Japanese Red Cross Society

大分市千代町2丁目3番31号

TEL(097)534-2236・FAX(097)533-6795

日赤大分

検索

「日赤おおいた」のバックナンバーは、
ホームページからご覧になれます。

大分赤十字病院

〒870-0033 大分市千代町2丁目2-37
TEL (097) 532-6181・FAX (097) 533-1207
<http://www.oitasekijyuji.jp/>

大分県赤十字血液センター

〒870-0889 大分市大字荏隈717-5
TEL (097) 547-1151・FAX (097) 547-1141
<http://www.bs.jrc.or.jp/bc9/oita/>

献血ルーム・わったん

〒870-1198 大分市大字玉沢字楠本755番地の1
「トキハわさだタウン」3街区2階
TEL (097) 574-6822・FAX (097) 542-5777
予約専用 ☎0120-489-150